

政令指定都市 犯罪被害者支援施策の実施状況（R5年4月時点）

| 策 定 状 況 等 | 区分 | | 2 仙台市 | 宮城県警察・宮城県 | 1 札幌市 | 3 さいたま市 | 5 川崎市 | 6 横浜市 | 7 相模原市 | 8 新潟市 |
|----------------------------|-----------------|--------|----------------------------------|-----------|--|---|--|--|--|--|
| | 条例の 制定状 況 | 制定 | 主な論点 | | 平成21年3月31日 | 令和 3 年 3 月 | 令和3年12月15日 | 平成30年12月25日 | 令和5年3月20日 | 令和4年7月 |
| | | 施行 | | | 平成21年4月1日 | 令和3年4月1日 | 令和4年4月1日 | 平成31年4月1日 | 令和5年4月1日 | 令和4年8月1日 |
| | | 特化条例 | | | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 支 援 メ ニ ュ ー | 日常生活支援 | ヘルパー | □ | × | ・ヘルパー費用の10割を助成 上限 1時間 3,000円×72時間 《R4実績》0人（延べ 時間） | 家事・介護費用の助成 ・家事：1,500円/1時間 ・介護：2,300円/1時間 ※1案件につき60時間まで 《R4実績》 ・家事： 0件（延べ 時間） ・介護： 0件（延べ 時間） | 家事・介護に係るホームヘルプサービスの利用にかかった費用を助成。 1事件につき60hまで、1時間当たり4,400円の上限あり 《R4実績》1件（延べ9時間） | 家事・介護支援 ・ヘルパー利用の 9 割 ・1 時間当たり4,000円を上限、72時間まで 《R4実績》 0人（延べ 0時間） | 家事・介護に係るホームヘルプサービスの利用にかかった費用を助成。 1事件につき60hまで、1時間当たり4,400円の上限あり。 | — |
| | | 配食 | □ | × | ・配食費用の10割を助成 上限 1時間1,000円×60食 《R4実績》0人（延べ 食） | — | 配食サービスの利用にかかった費用を助成。 1事件につき30回まで、1回あたり1,000円の上限あり 《R4実績》4人（延べ 8回） | — | 配食サービスの利用にかかった費用を助成。 1事件につき30回まで、1回あたり1,000円の上限あり。 | — |
| | | 保育 | □ | × | ・一時保育費用の10割を助成 上限 子ども 1人につき 1 回 3,000円×10回 《R4実績》0人（延べ 回） | 1 日2,500円 上限1日8時間で10日まで 《R4実績》 0件（延べ 時間） | 【一時保育】 1事件につき10日まで、1人につき1日当たり2,900円の上限 【一時預かり】 1事件につき10日まで、1人につき1日当たり9,000円の上限 《R4実績》 両制度なし | ・一時保育費用の 9 割 ・1 回2,500円上限10回 《R4実績》 対象児 0人（延べ 0回） | 【一時保育】 1事件につき10日まで、1人につき1日当たり3,000円の上限 【一時預かり】 1事件につき10日まで、1人につき1日当たり7,200円の上限 | — |
| | | 教育支援 | □ | × | — | — | 教育関係費を助成 1事件につき48,000円を上限 《R4実績》 件 | — | — | — |
| | | 就労支援 | — | × | — | — | — | — | — | — |
| | 精神面支援 | | □ | ○ | 【精神医療費支援】 ・医療提供施設に支払った一部負担金の実費額（1年間12日分） 《R4実績》3人（延べ24日） 【カウンセリング】 10割助成、1 回1万円を上限として1年間12回分 《R4実績》1人（延べ9日） | 精神医療・カウンセリング費用の助成 上限150,000円 《R4実績》 0人（延べ 回） | 犯罪被害者支援に精通したカウンセラーによる無料のカウンセリングを実施 《R4実績》 人（延べ 回） | 1 案件10回までのカウンセリングを無料で提供 《R4実績》 22人（延べ 93回） | — | 【カウンセリング費用の助成】 ・限度額：15万円 《R4実績》0人 |
| | 住居支援 | 転居支援 | □ | × | 【転居費用】 上限20万円、1回まで 《R4実績》10回 【家賃助成】 転居後の家賃1月 3万円を上限として12月分まで 《R4実績》2件（延べ17月分） | 【転居費用】 20万円を上限とし1回まで 《R4実績》 0件 | 新たな住居に転居するためにかかった費用を助成 《R4実績》 件 | 1 回あたり20万円を上限として2 回まで 《R4実績》 7件 | 1 回あたり20万円を上限として2 回まで。 | 居費用助成金 上限20万円 《R4実績》0件 |
| | | 住居復旧 | □ | ○ | ・ハウスクリーニング 上限 3 0万円 《R4実績》0件 | — | — | — | — | — |
| | | 市営住宅 | 市営住宅入居の際における抽選の優遇措置 《R4実績》 1件 | × | — | 市営住宅目的外使用 《R4実績》 0件 | 市営住宅の一時利用 《R4実績》 件 | 市営住宅目的外使用 《R4実績》 3 件 | 市営住宅目的外使用、優先入居 | 市営住宅の抽選の優遇 犯罪被害者等には抽選札を 2 枚配布、DV被害を受けている方には抽選札を 3 枚配布し、優先的な取り扱いを行う 《R4実績》11件（DV被害のみ） |
| | | 緊急避難 | □ | ○ | — | 一時避難費用助成 1 人 1 泊当たり6,000円（7 泊まで） 《R4実績》 0人（延べ 泊） | 神奈川県の実施する緊急避難場所の利用者に対し、延泊を実施 | 県の制度利用者に延泊2泊分まで 《R4実績》 1件（延べ 2 泊） | 神奈川県の実施する緊急避難場所の利用者に対し、2泊まで延泊を実施。 | — |
| | 経済的負担の軽減（見舞金） | 遺族 | □ | × | 支援金 30万円 《R4実績》2件 | 支援金 30万円 《R4実績》 1件 | 30万円 《R4実績》 件 | 30万円 《R4実績》 3 件 R 4 年度より名称を「遺族支援金」に変更 | 遺族支援金 30万円 | 30万円 ※R3.9.1～ 《R4実績》0件 |
| | | 重傷病 | □ | × | 支援金 10万円 《R4実績》48件 | 支援金 10万円 《R4実績》 0件 | 10万円 《R4実績》 3 件 | 10万円 《R4実績》 8 件 R 4 年度より名称を「重傷病支援金」に変更 | 重症病支援金 10万円（入院3日以上） 5万円（入院要件なし） | 10万円 ※R3.9.1～ 《R4実績》1件 |
| | | 性犯罪 | □ | × | 支援金 10万円 《R4実績》13件 | 支援金 10万円 《R4実績》 2件 | 10万円 《R4実績》 4 件 | 5万円 《R4実績》 15件 強制わいせつ罪も対象とする。強制性交等罪（未遂罪を含む）の被害者への支援金は10万円に増額。強制わいせつ罪の被害者には5万円を支給 | 性犯罪被害支援金 10万円（強制性交等） 5万円（強制わいせつ等） | — |
| | | 損害賠償援助 | — | × | — | — | — | — | — | — |
| | 法律相談 | | — | × | — | 1案件 2 回まで無料 ※1 h / 回の制限あり 《R4実績》 1件（延べ 1回） | 犯罪被害者支援に精通した弁護士による無料の法律相談を実施 《R4実績》 1 件（延べ 1 回） | 1案件 2 回まで無料 《R4実績》 13人（延べ 15 回） | — | — |
| | その他 | | □ | | 【犯罪行為に関する情報の提供を公衆に求める費用】 【犯罪被害に係る裁判を傍聴する費用】 ・1年につき、合計10万円を上限、犯罪発生時から5年間まで | — | — | — | ○加算支援金 家事等の日常生活支援を希望しない場合は支援金に5万円を加算する。 ○自立支援医療（精神通院医療）の助成 自立支援医療（精神通院医療）を利用する場合の自己負担（1割分）を助成する。 →1回の受診当たり2,000円を上限に、年24回、初診日から3年間 | |

※実績が空欄のものは、各都市が未回答であったもの

政令指定都市 犯罪被害者

| 策定状況等 | 区分 | | 浜松市 | 名古屋市長古屋市 | 京都市 | 大阪市 | 堺市 | 神戸市 | 岡山市 | 広島市 | | |
|---------------|---------|---------------------------------|--|--|--|---|---|--|---|---|---|---|
| | 条例の制定状況 | 制定 | 令和4年4月1日 | 平成30年3月28日 | 平成23年3月 | | 平成25年3月19日 | 平成25年3月29日 | 平成22年12月20日 | 令和4年3月18日 | | |
| | | 施行 | 令和4年4月1日 | 平成30年4月1日 | 平成23年4月 | 令和2年4月 | 平成25年4月1日 | 平成25年4月1日(※平成30年7月1日一部改正) | 平成23年4月1日 | 令和4年4月1日 | | |
| 日常生活支援 | 特化条例 | | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | | |
| | ヘルパー | | — | 事業者と協定締結し、以下の単価で委託 ・生活援助2,460円（税別）／1h ・身体介護4,350円（税別）／1h（R4実績） ・生活援助： 0件（延べ 0 h） ・身体介護： 0件（延べ 0 h） | ホームヘルプサービス（家事援助及び介護援助）利用に係る費用の一部を給付 3,000円/h × 25h （R4実績） 0件（延べ h） | ホームヘルプサービス 1回（3時間以内）／日、合計96時間まで （R4実績）0件（延べ-時間） | ホームヘルプサービス ・1時間/日、25時間以内 ・犯罪被害の発生した日又は犯罪行為が発覚した日から1年間（R4実績） 0人（延べ 0時間） | 家事援助費の助成 ・実費額 ・上限1時間3,000円、25時間以内（R4実績） 0件（延べ 0時間） | — | 家事・介護費用助成 家事：限度額1時間当たり2,300円 介護：限度額1時間当たり3,200円 ※ 1事件につき80時間まで（R4.4.1開始） （R4実績） 家事： 0件 介護： 0件 | | |
| | | 配食 | | — | 事業者と協定締結し、以下の単価で委託（消費税込み） ・上限1,000円（送料200、弁当代800） 1回／日 合計30日まで（R4実績） 2件（9人）59回 | — | 配食サービス 1回／日、合計30日まで（R4実績）0人（延べ 食） | ・1回/日、1人あたり25食以内 ・犯罪行為日から起算して90日以内 ・犯罪被害の発生した日又は犯罪行為が発覚した日から90日間（R4実績）0人（延べ 0食） | 配食サービス費の助成 ・上限1,000円/人・日、1日1食30日以内（R4実績） 0人（延べ 0食） | — | — | |
| | | | 保育 | | — | ※ホームヘルプサービスは、乳幼児及び小学校に就学中の児童の保育にも対応可能 | 一時預かり保育サービス利用に係る費用の一部を助成 上限2,500円/日(10回まで）（R4実績） 0人（延べ 回） | 一時保育費の助成 （3,000円/回 合計10回まで）（R4実績）0人（延べ 回） | | 一時保育費の助成 ・実費額 ・上限1日3,000円に一時保育を利用した子供の人数を乗じて得た額、5日以内（R4実績） 0人（延べ 0日） | — | 一時保育費用助成 限度額1日当たり3,000円 1事件につき未就学児1人当たり14日まで（R4.4.1開始） （R4実績） 0人 |
| | | | | 教育支援 | | — | | — | — | 家庭教師、通学時送迎の助成 ・実費額 上限5万円/子1人（R4実績） 0件 奨学金の返還支援 ・実費の2分の1 30万円/年、合計150万円まで（R4実績） 0件 | — | — |
| | | | | | 就労支援 | | — | — | — | — | 就労準備金の助成（資格等取得費用） ・実費額 上限10万円（R4実績） 0件 | — |
| 精神面支援 | | 精神保健福祉センターにて相談の受付（R4実績）0人（延べ 回） | 【精神医療費支援】 精神医療に係る自己負担額の1/2（初診から1か月以内）（R4実績） 3人（延べ -回） | 京都犯罪被害者支援センターが相談を受けた犯罪被害者等のうち、精神科等を受診した場合に、自己負担額の半額を助成する。上限5,000円/回（3回まで）（R4実績） 2人（延べ6回） | | 精神医療費の助成 （5,000円/回 合計24回まで）（R4実績） 3人（延べ28回） | 臨床心理士等の資格を持つカウンセラーによる無料カウンセリング（上限6回、犯罪発生日より3年間）（R4実績）0人（延べ 0回） | 臨床心理士による無料カウンセリング ・1事件につき上限10回 ※ひょうご被害者支援センターにカウンセリングを委託（R4実績） 10人（延べ32回） | — | — | | |
| 住居支援 | 転居支援 | | 転居費用助成金 上限20万円（R4実績） 0件 | — | — | 転居費の助成（20万円/回 1回まで） （R4実績） 3件 一時的居住確保費用の助成（7,500円/泊 25泊まで）（R4実績） 0件 | — | 緊急転居費の助成 ・実費 ・1回上限20万円/回、2回まで（R4実績）0件（延べ0回） 家賃助成 ・実費額・上限3万円/月、入居1年以内（R4実績） 1世帯 住宅復旧及び防犯対策費の助成 ・実費額 ・上限30万円（R4実績） 0件（延べ 0時間） | 期間を定めて市営住宅の目的外使用を認める。 （R4実績）0件 | 転居費用助成 1事件につき20万円まで（転居の回数は問わない） （R4.4.1開始） （R4実績） 0件 | | |
| | | 住居復旧 | | — | — | — | — | | 目的外使用（1年間家賃免除）（R4実績） 0件 優先入居（当選倍率優遇）（R4実績）（申込数）2件（※当選0） 優先入居（ポイント加算）（R4実績）（申込数）7件（※当選0） | 市営住宅の優先入居（R4実績）0件 | ①入居要件の緩和 ②入居抽選時の優遇 ③目的外使用許可による一時的な提供（R4実績）① 1件 ② 2 5件 ③ 5件 （※ DV事案のみの場合も含む。） | |
| | 市営住宅 | | | 市営住宅の優先入居 募集抽選の当選確率を2倍とする（R4実績） 0件 | 市営住宅の優先入居、一時的な提供（R4実績） 2件 | 市営住宅の優先入居（R4実績） 0件 | 市営住宅の優先入居（R4実績）0件 | — | | | | |
| | | | 緊急避難 | | 避難施設利用助成金（R5新設） 1人1泊あたり7,000円上限最大3泊まで 当該避難を受け入れた施設に助成 | 【一時避難費用助成】 警察の制度利用者に延泊6泊分まで（R4実績） 1件（延べ6泊） | 一時避難 1日に2,000円の補助金を施設へ交付（R4実績）0件 | — | 一時避難住宅の提供 ・使用開始日から3か月以内 ・使用料は無料、光熱水費等の実費はご本人負担（R4実績） 0件 | 一時避難に係る費用の助成 ・警察の制度利用者に延泊7泊分まで ・上限7千円/1泊・1人（R4実績） 0件 | — | — |
| 経済的負担の軽減（見舞金） | 遺族 | | | 60万円（R4実績） 0件 | 支援金30万円（R4実績） 2件 | 生活資金の給付 ※当座の生活に困窮する犯罪被害者等に対して申請に基づき一律30万円を給付する。 （R4実績）3件 | 30万円（所得制限なし）（R4実績） 5件 | 遺族支援金 一事件につき30万円 | 50万円（R4実績） 0件 | 遺族支援金 30万円（R4実績）1件 | 見舞金30万円（R3.4.1開始） （R4実績） 0件 | |
| | | 重傷病 | | 20万円（R4実績） 0件 | 支援金10万円（R4実績） 4件 | | 10万円（所得制限なし）（R4実績） 5件 | 重傷病支援金 一事件につき10万円 | 15万円（R4実績） 9件 | 重傷病支援金 10万円（R4実績）4件 | 見舞金10万円（R3.4.1開始） （R4実績） 6件 | |
| | | | 性犯罪 | | 10万円（R4実績） 2件 | | — | 10万円（所得制限なし）（R4実績） 7件 | 性犯罪被害支援金 一事件につき10万円 | | 15万円（R4実績） 6件 | — |
| | 損害賠償援助 | | | — | 遺族が損害賠償請求に基づく債務名義を取得したにも関わらず、約定通りに賠償が受けられない場合に150万円を上限に支給（R4実績） 0件 | | | — | — | — | — | |
| 法律相談 | | — | — | — | 法律相談（1時間30分／回 合計2回まで）（R4実績）0件（延べ 回） | — | — | — | — | | | |
| その他 | | — | — | 京都市内で犯罪被害を受けた観光旅行者や滞在者のために、総合相談窓口における相談において、必要に応じて通訳派遣を行う。 | 【被害発生初期段階におけるアウトリーチ支援】 関係機関より、被害者等に関する情報提供の連絡を受けた場合は、本市から被害者等に対して初期支援を行う。 | — | 【裁判手続き（傍聴含）に係る旅費の補助】 裁判期日に裁判に出席（傍聴含）する場合に係る交通費を助成（上限10万円、刑事・民事別） 【プライバシー保護】 プライバシー保護のため区役所等で手続き専用スペースの確保 | — | — | ・直接支援や支援活動員の養成・研修、広報啓発等、支援センターの事業全体に対して負担金（590千円）を交付している。 ・支援希望があった場合は庁内他課と連携しながら処理をし、総合相談窓口相談があった際は支援センターへの橋渡しを行っている。 | | |

※実績が空欄のものは、各都市が未回答であったもの